

# 平成 22 年度 環境監視結果年報

平成 23 年 10 月

中部国際空港株式会社

## はじめに

中部国際空港株式会社は、平成 22 年 4 月に「空港島及び空港対岸部に係る環境監視計画」を「中部国際空港に係る環境監視計画」に改定し、平成 22 年度よりこれに基づく環境監視を実施している。

本書は、この環境監視計画に定める調査項目である航空機騒音について、平成 22 年度（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）の調査結果を「環境基準値等との比較」、「開港後の推移」の 2 つの観点から、それぞれ整理することにより、中部国際空港の供用が周辺地域に与える環境影響の程度を把握し、年報としてとりまとめたものである。

とりまとめにあたっては、中部国際空港株式会社が設置する公正・中立の立場の「中部国際空港の航空機騒音に関する検討委員会」において、科学的、客観的な検討・評価を受けた。

# 目 次

1 気象の状況 .....	(1)
2 空港の運用状況 .....	(3)
3 環境監視結果及び評価	
航空機騒音 .....	(8)
(1) 環境監視結果 .....	(8)
ア 常時監視結果 .....	(10)
イ 定期監視結果 .....	(17)
(2) 航空機騒音の項目別比較検討 .....	(21)
ア 環境基準値との比較 .....	(21)
(ア) 常時監視結果 .....	(21)
(イ) 定期監視結果 .....	(21)
イ 開港後の推移 .....	(26)
(ア) 常時監視結果 .....	(26)
(イ) 定期監視結果 .....	(27)
(3) 航空機騒音の評価 .....	(29)

# 1 気象の状況

## (1) 気象観測

気象庁による名古屋地方気象台、中部航空地方気象台、東海及び南知多地域気象観測所の気象観測結果は表 1-1 のとおりであり、中部航空地方気象台における風向出現頻度は図 1-1 のとおりである。

平成 22 年度の中部航空地方気象台における最多風向は北西であり、全体の 18.1% を占めた。

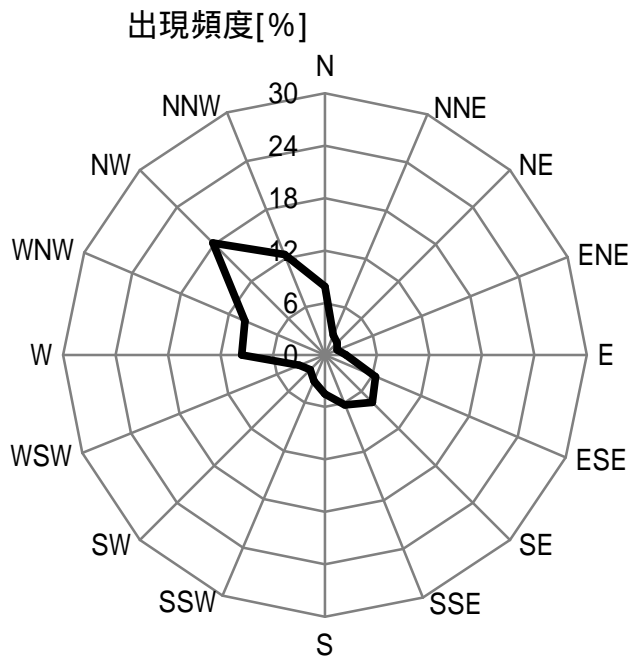
また、航空機の運航への影響が大きい台風は、8 月に第 4 号、9 月に第 9 号、10 月に第 14 号が東海地方に接近したが、愛知県に上陸はしなかった。

表 1-1 名古屋、セントレア、東海、南知多における気象観測結果

気象要素	地点	平成22年										平成23年			年間
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
平均風速 (m/s)	名古屋	3.4 (3.2)	3.5 (3.0)	2.6 (2.7)	2.7 (2.6)	2.7 (2.7)	2.7 (2.6)	2.4 (2.6)	2.6 (2.6)	2.4 (2.7)	3.2 (3.0)	2.9 (3.3)	3.6 (3.5)	2.9 (2.9)	
	セントレア	6.2	5.8	3.8	3.7	4.1	4.7	4.5	5.6	7.3	7.9	5.5	6.5	5.5	
	東海	1.8 (2.2)	1.5 (1.9)	1.2 (1.6)	1.2 (1.5)	1.3 (1.6)	1.1 (1.4)	0.9 (1.4)	1.1 (1.6)	1.8 (1.9)	2.0 (2.3)	1.6 (2.6)	2.2 (2.6)	1.5 (1.9)	
	南知多	3.8 (1.9)	3.5 (1.6)	2.3 (1.3)	2.2 (1.2)	2.4 (1.3)	2.8 (1.3)	2.7 (1.5)	2.8 (1.6)	3.6 (1.9)	4.0 (2.1)	3.3 (2.3)	4.0 (2.2)	3.1 (1.7)	
最多風向 (16方位)	名古屋	NNW	NW	SSE	SSE	SSE	NNW	NNW	NNW	NNW	NNW	NNW	NW	NNW	
	セントレア	NW	NW	SE	SSE	SE	NW	NNW	NNW	W	NW	NW	NW	NW	
	東海	NW	NW	ESE	ESE	ESE	NW	NW	NW	NW	NW	NW	NW	NW	
	南知多	NW	NW	S	S	S	NW	NW	NW	W	NW	NW	NW	NW	

- 注1.名古屋は名古屋地方気象台、セントレアは中部航空地方気象台、東海および南知多は地域気象観測所を示す。  
 2.名古屋の欄の下段( )内の数値は、昭和46年～平成12年の30年平均值(平年値)である。  
 3.東海及び南知多の欄の下段( )内の数値は、昭和54年～平成12年の22年平均值(準平年値)である。  
 4.年間の欄の数値は、年間の平均風速及び年間の最多風向である。

調査期間：平成22年4月1日 -  
平成23年3月31日



方位	出現頻度 (%)
N	7.9
NNE	2.5
NE	2.0
ENE	1.6
E	2.4
ESE	6.3
SE	7.7
SSE	6.2
S	4.5
SSW	3.2
SW	2.4
WSW	3.2
W	9.6
WNW	10.0
NW	18.1
NNW	12.4
CALM	0.2

静穏(風速0.2m/s以下)の  
出現頻度:0.2%

出典.中部航空地方気象台刊行のセントレアの気象(月報)から集計、作成。

図 1-1 中部航空地方気象台における風向出現頻度(風配図)

## 2 中部国際空港の運用状況

平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月の中部国際空港の運用実績一覧については、表 2-1 のとおりである。

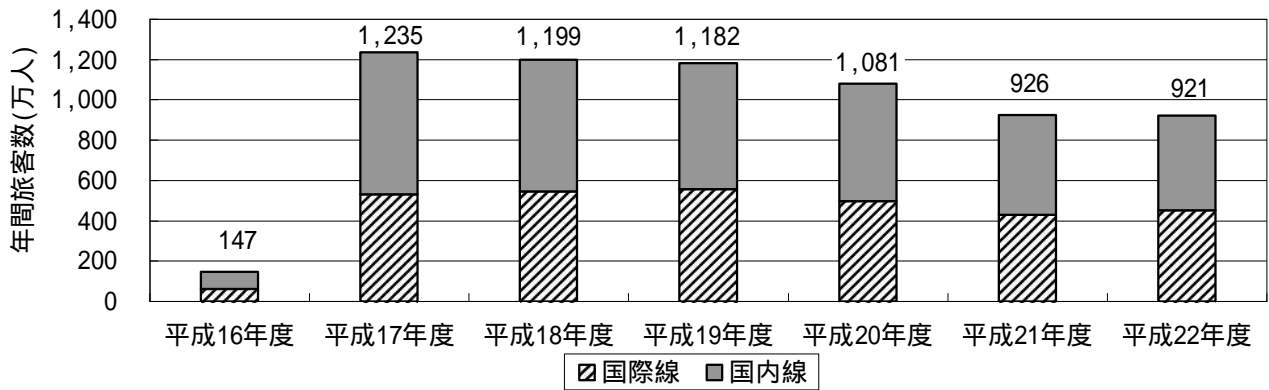
中部国際空港における航空年間旅客数、航空年間貨物取扱量は図 2-1、図 2-2、航空機の年間発着回数の開港からの年度別推移は図 2-3 のとおりである。

また、航空機発着の年間運用比率は図 2-4 およびその年度推移は図 2-5、航空機の最大離陸重量別年度推移は図 2-6 のとおりである。

表 2-1 中部国際空港の実績一覧

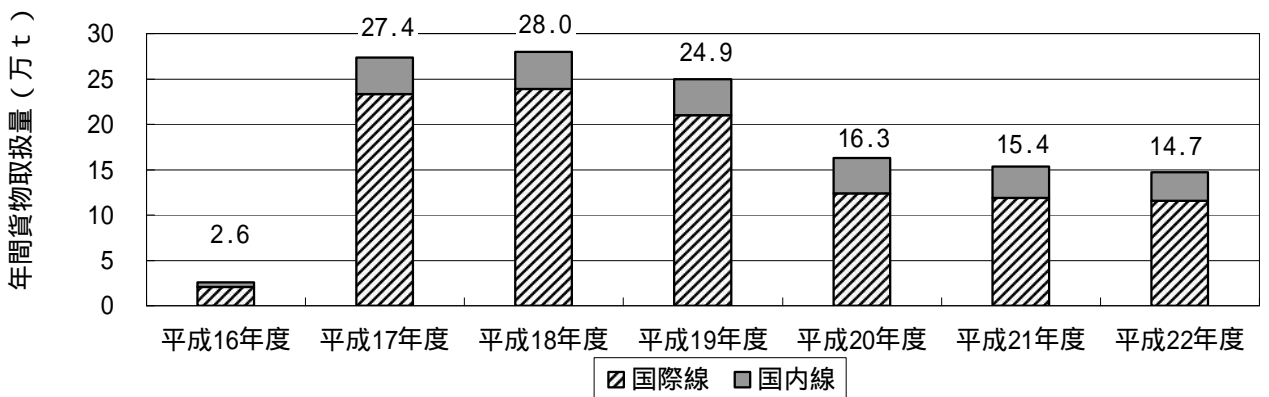
区 分	単 位	確定値															
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期計	年度計	
1.航空旅客数	人	747,655 (105)	789,503 (108)	769,147 (116)	809,657 (102)	945,127 (102)	826,559 (96)	4,887,648 (104)	802,136 (100)	725,727 (98)	655,251 (96)	674,363 (94)	693,865 (93)	771,837 (86)	4,323,179 (95)	9,210,827 (99)	
国際線	"	375,038 (103)	374,268 (119)	371,727 (141)	390,206 (111)	444,453 (108)	391,655 (98)	2,347,347 (112)	378,731 (103)	346,080 (100)	332,617 (97)	356,015 (99)	345,785 (97)	407,557 (94)	2,166,785 (98)	4,514,132 (105)	
国内線	"	372,617 (107)	415,235 (99)	397,420 (99)	419,451 (95)	500,674 (97)	434,904 (94)	2,540,301 (98)	423,405 (98)	379,647 (97)	322,634 (95)	318,348 (89)	348,080 (90)	364,280 (79)	2,156,394 (91)	4,696,695 (95)	
2.航空機発着回数	回	6,979 (100)	7,220 (99)	7,175 (101)	7,506 (100)	7,637 (99)	7,299 (100)	43,816 (100)	6,983 (94)	6,351 (89)	6,645 (94)	6,594 (93)	6,162 (95)	6,883 (95)	39,618 (93)	83,434 (97)	
国際線	"	2,546 (98)	2,706 (100)	2,554 (103)	2,707 (102)	2,746 (100)	2,681 (99)	15,940 (100)	2,620 (97)	2,389 (96)	2,507 (102)	2,526 (102)	2,291 (101)	2,674 (104)	15,007 (100)	30,947 (100)	
旅客便	"	2,340 (95)	2,527 (99)	2,415 (105)	2,559 (104)	2,591 (102)	2,498 (101)	14,930 (101)	2,389 (98)	2,192 (99)	2,298 (101)	2,387 (104)	2,151 (102)	2,424 (103)	13,841 (101)	28,771 (101)	
貨物便	"	98 (83)	56 (57)	54 (47)	54 (44)	50 (45)	71 (57)	383 (55)	103 (75)	97 (82)	102 (86)	75 (74)	70 (73)	99 (80)	546 (79)	929 (67)	
その他	"	108 (318)	123 (232)	85 (163)	94 (147)	105 (114)	112 (114)	627 (160)	128 (94)	100 (71)	107 (132)	64 (76)	70 (104)	151 (172)	620 (104)	1,247 (126)	
国内線	"	4,433 (102)	4,514 (98)	4,621 (99)	4,799 (99)	4,891 (99)	4,618 (100)	27,876 (100)	4,363 (93)	3,962 (85)	4,138 (89)	4,068 (88)	3,871 (91)	4,209 (90)	24,611 (89)	52,487 (94)	
旅客便	"	4,378 (102)	4,387 (98)	4,493 (99)	4,650 (98)	4,734 (98)	4,495 (100)	27,137 (99)	4,260 (93)	3,902 (86)	4,030 (89)	3,953 (87)	3,790 (92)	4,106 (90)	24,041 (89)	51,178 (94)	
貨物便	"	0 (---)	0 (---)	0 (---)	0 (---)	0 (---)	0 (---)	0 (---)	0 (---)	0 (---)	0 (---)	0 (---)	1 (---)	0 (---)	1 (---)	1 (100)	
その他	"	55 (79)	127 (134)	128 (121)	149 (162)	157 (138)	123 (145)	739 (131)	103 (95)	60 (48)	108 (120)	115 (128)	80 (71)	103 (73)	569 (86)	1,308 (107)	
3.国際貨物取扱量	t	10,250 (122)	9,900 (119)	9,665 (111)	9,520 (104)	9,480 (104)	11,073 (94)	59,888 (108)	10,920 (89)	9,418 (87)	9,215 (84)	7,700 (84)	7,713 (83)	10,865 (92)	55,831 (88)	115,719 (97)	
積込	"	4,674 (114)	4,848 (117)	4,943 (118)	4,534 (104)	4,378 (98)	5,082 (95)	28,459 (107)	5,611 (90)	4,204 (85)	4,407 (90)	3,801 (79)	3,898 (83)	5,197 (94)	27,118 (87)	55,577 (96)	
取卸	"	5,576 (129)	5,052 (121)	4,722 (105)	4,986 (104)	5,102 (109)	5,991 (93)	31,429 (109)	5,309 (89)	5,214 (88)	4,808 (89)	3,899 (89)	3,815 (84)	5,668 (90)	28,713 (89)	60,142 (98)	
4.国内貨物取扱量	"	2,707 (85)	2,382 (81)	2,483 (86)	2,763 (83)	2,480 (81)	2,525 (84)	15,340 (83)	2,703 (87)	2,921 (113)	3,338 (106)	2,201 (99)	2,349 (102)	2,895 (103)	16,407 (101)	31,747 (92)	
発送	"	1,457 (78)	1,201 (72)	1,298 (78)	1,434 (83)	1,315 (77)	1,357 (75)	8,061 (77)	1,457 (82)	1,727 (116)	2,040 (113)	1,270 (103)	1,384 (108)	1,586 (105)	9,465 (104)	17,526 (90)	
到着	"	1,250 (96)	1,182 (93)	1,185 (98)	1,329 (83)	1,166 (86)	1,168 (96)	7,279 (91)	1,246 (93)	1,194 (109)	1,298 (98)	930 (95)	965 (94)	1,309 (101)	6,942 (98)	14,221 (95)	
5.給油量	kl	42,739 (93)	45,747 (102)	43,187 (97)	44,669 (95)	45,952 (92)	42,178 (87)	264,472 (94)	40,360 (81)	37,401 (81)	40,856 (92)	42,154 (96)	35,740 (90)	41,634 (93)	238,145 (89)	502,618 (91)	
6.構内営業売上高	百万円	1,580 (108)	1,608 (119)	1,440 (119)	1,583 (106)	1,932 (103)	1,614 (98)	9,757 (108)	1,603 (105)	1,548 (102)	1,554 (99)	1,432 (99)	1,476 (95)	1,547 (99)	9,161 (100)	18,917 (104)	
免税店	"	689 (115)	643 (123)	612 (135)	630 (114)	727 (111)	656 (102)	3,957 (115)	646 (105)	601 (106)	640 (107)	602 (104)	631 (102)	625 (109)	3,745 (105)	7,702 (110)	
一般物販店	"	573 (105)	608 (115)	514 (110)	594 (101)	759 (99)	603 (96)	3,651 (103)	611 (107)	631 (101)	584 (95)	524 (97)	529 (90)	567 (93)	3,446 (97)	7,096 (100)	
飲食店	"	318 (100)	356 (119)	315 (109)	358 (102)	447 (100)	355 (94)	2,149 (103)	346 (104)	316 (98)	329 (94)	307 (93)	317 (89)	355 (94)	1,970 (95)	4,119 (99)	
7.来場者数	千人	903 (102)	931 (112)	866 (111)	953 (102)	1,140 (99)	951 (93)	5,745 (102)	948 (102)	873 (99)	834 (94)	806 (94)	843 (91)	950 (91)	5,254 (95)	11,000 (99)	
8.駐車場利用台数	千台	104 (106)	111 (123)	98 (115)	117 (107)	148 (105)	116 (101)	694 (109)	109 (109)	98 (100)	100 (94)	99 (94)	98 (90)	114 (93)	618 (96)	1,312 (103)	

注1 ( )内数値は対前年同月比。  
注2 国際貨物取扱量は名古屋税関中部空港税関支署発表のもの。  
注3 集計差は端数処理の誤差。



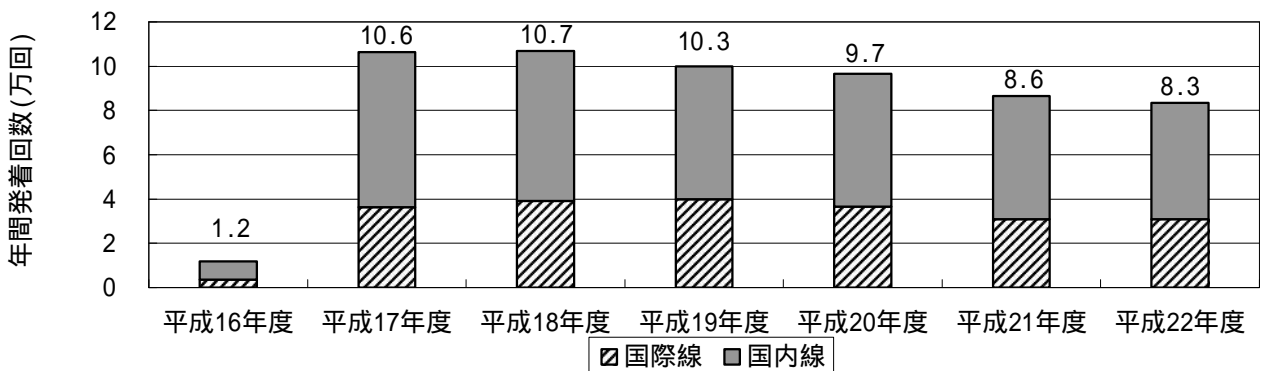
注 1. 平成 16 年度の空港運用日数は、43 日間（平成 17 年 2 月 17 日～3 月 31 日）である。  
 2. 数値は図は国際線、国内線の合計値を示す。

図 2-1 航空年間旅客数の推移



注 1. 平成 16 年度の空港運用日数は、43 日間（平成 17 年 2 月 17 日～3 月 31 日）である。  
 2. グラフ中の数字は国際線、国内線の合計値を示す。

図 2-2 航空年間貨物取扱量



注 1. 平成 16 年度の空港運用日数は、43 日間（平成 17 年 2 月 17 日～3 月 31 日）である。  
 2. グラフ中の数字は国際線、国内線の合計値を示す。

図 2-3 航空機の年間発着回数



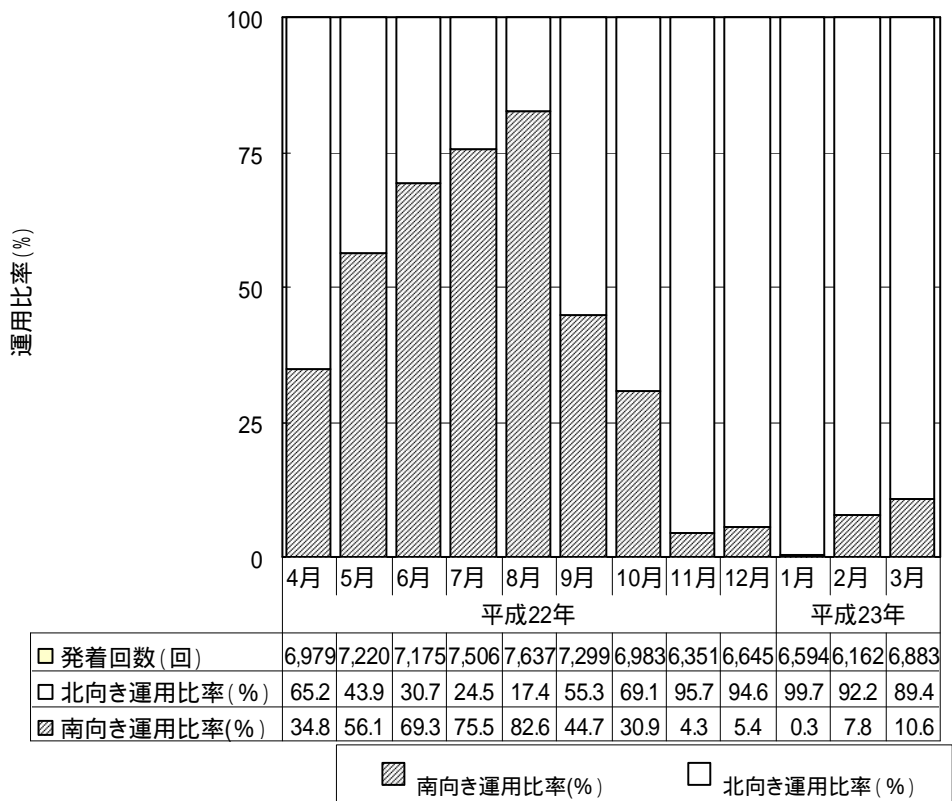
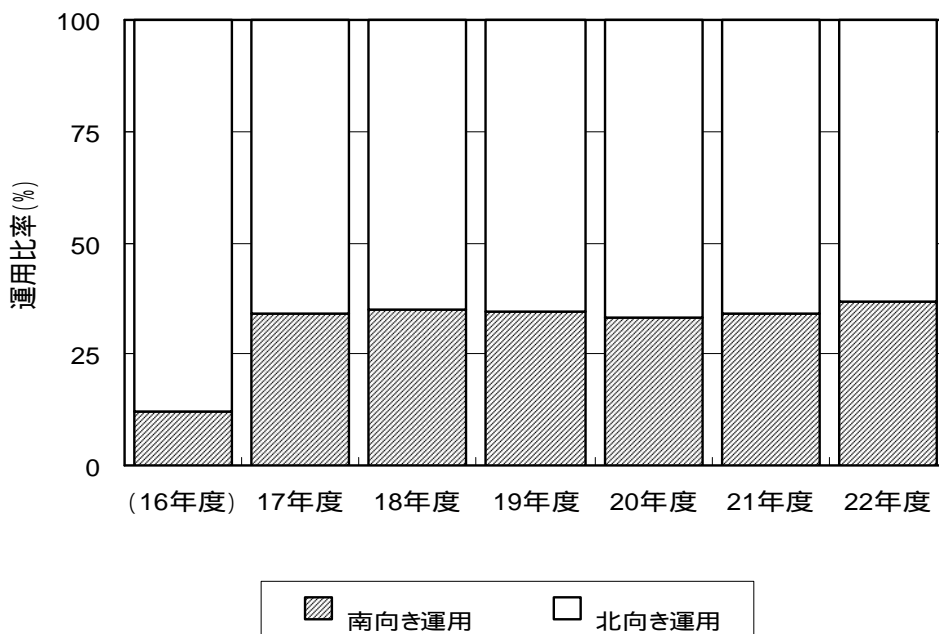


図 2-4 航空機発着の運用比率



注. 平成16年度は2月17日~3月31日の運用比率であり、参考として示した。

図 2-5 航空機発着の運用比率の年度推移

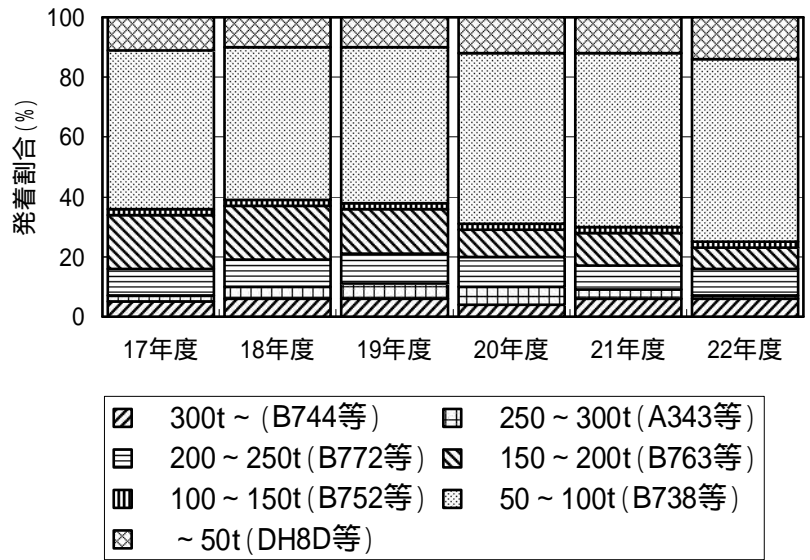


図 2-6 最大離陸重量別年度推移

### 3 環境監視結果及び評価

#### 航空機騒音

##### (1) 環境監視結果

航空機騒音の調査期間及び調査地点については表 3-1 のとおりである。

常時監視は平成 17 年の開港時から常滑市立鬼崎中学校、美浜町野間(ちびっこ広場)、弥富市立大藤小学校及び木曾岬町東部公民館の 4 地点において行っている。

また、本年度の定期監視は平成 22 年 6 月 5 日～25 日(1 回目)、平成 23 年 2 月 5 日～25 日(2 回目)に 10 地点で行った。

航空機騒音の調査地点は、図 3-1 のとおりである。

表 3-1 調査期間及び調査地点

項目		調査期間	調査地点数
常時監視		平成22年4月1日～平成23年3月31日	4地点
定期監視	1回目	平成22年6月5日～25日 <sup>注)</sup>	10地点
	2回目	平成23年2月5日～25日 <sup>注)</sup>	10地点

常時監視地点	
	常滑市立鬼崎中学校
	美浜町野間(ちびっこ広場)
	弥富市立大藤小学校
	木曾岬町東部公民館

定期監視地点	
T1	常滑市立常滑西小学校
T2	南知多町町民会館体育館
A1	愛西市役所
A2	弥富市立十四山西部小学校
A3	弥富市鍋田公民館
M1	桑名市大山田地区市民センター
M2	木曾岬町農村集落多目的共同利用施設
M3	四日市市海蔵地区市民センター
M4	伊勢市神社みなとまち館
M5	鳥羽市立鳥羽東中学校

注 1. 定期監視は各調査地点について調査期間のうち 7 日間連続で実施した。

2. ~ 及び T1～M5 は次ページの図 3-1 の地点番号に対応する。



図 3-1 航空機騒音の調査地点（常時監視及び定期監視）

## ア 常時監視結果

常滑市立鬼崎中学校、美浜町野間（ちびっこ広場）、弥富市立大藤小学校及び木曾岬町東部公民館における環境監視結果は、表 3-2 のとおりである。

WECPNL の年間値は、常滑市立鬼崎中学校では 56、美浜町野間（ちびっこ広場）では 55、弥富市立大藤小学校では 56、木曾岬町東部公民館では 56 であった。

各調査地点における月別の WECPNL 及び測定された機数は図 3-2 のとおりである。なお、「測定された機数」は、暗騒音より 10dB 以上高い騒音が測定された機数であり、実際に飛行した航空機数とは異なる。

WECPNL の月間値は、常滑市立鬼崎中学校では 6 月～10 月の間が 53～55 と低く、その他の月は 57～58 と相対的に高い値であった。美浜町野間（ちびっこ広場）では 6 月～10 月の間が 52～54 と低く、その他の月は 55～57 と高い値であった。これらに対し弥富市立大藤小学校では 11 月～3 月が 41～52 と低く、その他の月は 55～59 と相対的に高い値であった。木曾岬町東部公民館では弥富市立大藤小学校と同様の傾向がみられ、11 月～3 月が 41～52 と低く、その他の月が 56～60 と高くなっていた。

月別の測定された機数は、常滑市立鬼崎中学校では 5 月～10 月が 500～1,900 機台と少なく、中でも 8 月が 550 機と最も少なかったが、4 月と 11 月～3 月は 2,100～2,500 機台であった。美浜町野間（ちびっこ広場）は常滑市立鬼崎中学校と同様の傾向であり、5 月～10 月が 380～1,800 機台と少なく、中でも 8 月が 389 機と最も少なかったが、4 月と 11 月～3 月は 1,900～2,700 機台であった。これに対し弥富市立大藤小学校では 11 月～3 月が 170～540 機台と少なく、中でも 1 月が 177 機と最も少なかったが、4 月～10 月は 1,100～2,600 機台であった。木曾岬町東部公民館は弥富市立大藤小学校と同様の傾向であり、11 月～3 月が 160～530 機台と少なく、中でも 1 月が 163 機と最も少なかったが、4 月～10 月は 1,100～2,700 機台であった。年間値では常滑市立鬼崎中学校で最も多く、次いで美浜町野間（ちびっこ広場）、木曾岬町東部公民館、弥富市立大藤小学校の順で、常滑市立鬼崎中学校及び美浜町野間（ちびっこ広場）が 21,000～22,000 機程度であるのに比べ、弥富市立大藤小学校及び木曾岬町東部公民館は 14,000 機台と少なかった。

なお、各調査地点の測定機数は、空港島周辺の風向きが運用方向に影響するため、空港島の近くにある常滑市立鬼崎中学校と南側にある美浜町野間（ちびっこ広場）では、冬場の北風が吹くときに多くなっている。

一方で、空港島の北側にある弥富市立大藤小学校と木曾岬公民館では夏場に南風が吹くときに多くなっている。

また、各調査地点における最大離陸重量別の測定された機数は、図 3-3 のとおりである。なお、最大離陸重量別の主な航空機材リストは表 3-3 のとおりである。

最大離陸重量別に各調査地点において測定された機数は、50～100t（ボーイング 737 等）の機材が最も多く、次いで 200～250t（ボーイング 777 等）の機材が多かった。

年間のピークレベルの度数分布は、表 3-4 のとおりである。常滑市立鬼崎中学校では測定された機数が最も多いピークレベルの範囲は 60～65dB（測定された機数の年間合計に占める割合 53.9%）であった。なお、70dB 以上の機数の割合は 2.3%であった。美浜町野間（ちびっこ広場）では測定された機数が最も多いピークレベルの範囲は 55～60dB（同 53.5%）であり、70dB 以上の機数の割合は 0.9%であった。弥富市立大藤小学校では測定された機数が最も多いピークレベルの範囲は 60～65dB（同 51.3%）であり、70dB 以上の機数の割合は 2.8%であった。木曾岬町東部公民館では測定された機数が最も多いピークレベルの範囲は 60～65dB（同 50.6%）であり、70dB 以上の機数の割合は 3.6%であった。

表 3-2(1) 航空機騒音調査結果 ( 常滑市立鬼崎中学校 )

年月	WECPNL	ピーク レベル の パワー 平均値 (dB)	測定された機数 (機)								測定 日数 (日)
			0:00 ~ 7:00	7:00 ~ 19:00	19:00 ~ 22:00	22:00 ~ 0:00	月間 合計	日平均	月間 加重 合計 <sup>注)</sup>	加重 合計の 日平均	
			平成22年4月	58	64	14	1,924	369	55	2,362	
5月	57	64	54	1,473	349	69	1,945	63	3,750	121	31
6月	54	62	22	935	359	42	1,358	45	2,652	88	30
7月	54	62	19	480	354	71	924	30	2,442	79	31
8月	53	62	26	225	243	56	550	18	1,774	57	31
9月	54	62	10	1,207	250	53	1,520	51	2,587	86	30
10月	55	62	15	1,525	271	53	1,864	60	3,018	97	31
11月	57	63	15	1,980	293	42	2,330	78	3,429	114	30
12月	58	64	20	2,057	324	41	2,442	79	3,639	117	31
平成23年1月	58	64	8	2,181	298	44	2,531	82	3,595	116	31
2月	57	63	11	1,713	345	76	2,145	77	3,618	129	28
3月	58	63	34	1,965	393	93	2,485	80	4,414	142	31
年間値	56	63	248	17,665	3,848	695	22,456	62	38,639	106	365

注. 加重合計は、各々の時間帯に測定された機数について 19 時～22 時の機数を 3 倍、22 時～7 時の機数を 10 倍の重みづけをした合計機数

表 3-2(2) 航空機騒音調査結果 ( 美浜町野間 (ちびっこ広場) )

年月	WECPNL	ピーク レベル の パワー 平均値 (dB)	測定された機数 (機)								測定 日数 (日)
			0:00 ~ 7:00	7:00 ~ 19:00	19:00 ~ 22:00	22:00 ~ 0:00	月間 合計	日平均	月間 加重 合計 <sup>注)</sup>	加重 合計の 日平均	
			平成22年4月	55	62	41	1,385	523	28	1,977	
5月	55	62	58	1,108	392	28	1,586	51	3,144	101	31
6月	52	61	26	792	241	43	1,102	37	2,205	74	30
7月	52	63	20	373	229	53	675	22	1,790	58	31
8月	53	65	20	215	106	48	389	13	1,213	39	31
9月	52	62	22	1,125	137	19	1,303	43	1,946	65	30
10月	54	61	31	1,273	469	32	1,805	58	3,310	107	31
11月	55	61	34	1,692	699	28	2,453	82	4,409	147	30
12月	56	62	34	1,693	625	29	2,381	77	4,198	135	31
平成23年1月	56	62	21	1,874	735	32	2,662	86	4,609	149	31
2月	56	61	33	1,675	587	84	2,379	85	4,606	165	28
3月	57	61	57	1,892	693	109	2,751	89	5,631	182	31
年間値	55	62	397	15,097	5,436	533	21,463	59	40,705	112	365

表 3-2(3) 航空機騒音調査結果 ( 弥富市立大藤小学校 )

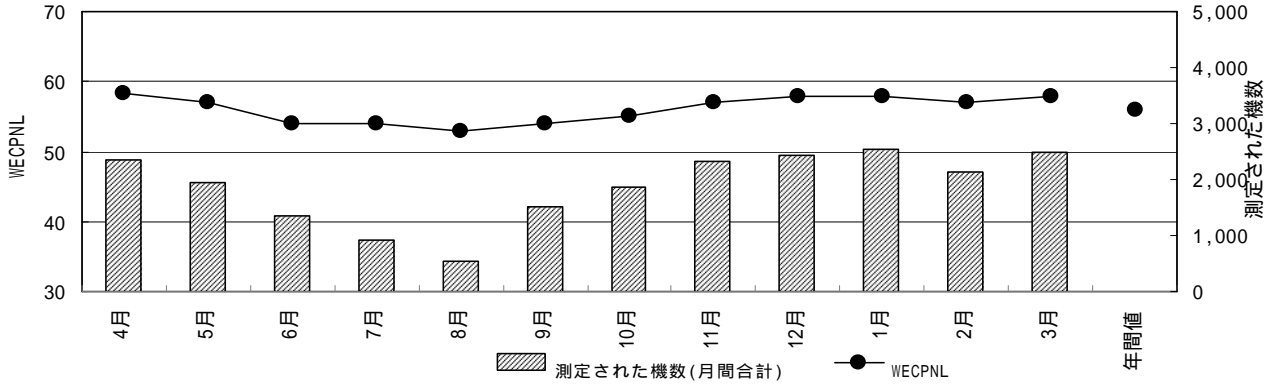
年月	WECPNL	ピーク レベル の パワー 平均値 (dB)	測定された機数(機)								測定 日数 (日)
			0:00 ~ 7:00	7:00 ~ 19:00	19:00 ~ 22:00	22:00 ~ 0:00	月間 合計	日平均	月間 加重 合計 <sup>注)</sup>	加重 合計の 日平均	
			平成22年4月	57	64	4	721	366	17	1,108	
5月	58	65	8	1,211	414	13	1,646	53	2,663	86	31
6月	59	64	10	1,503	753	8	2,274	76	3,942	131	30
7月	58	64	8	1,697	740	17	2,462	79	4,167	134	31
8月	59	64	7	1,818	800	21	2,646	85	4,498	145	31
9月	56	63	3	1,098	404	2	1,507	50	2,360	79	30
10月	55	63	1	891	323	2	1,217	39	1,890	61	31
11月	48	61	1	281	92	0	374	12	567	19	30
12月	50	62	0	280	120	3	403	13	670	22	31
平成23年1月	41	59	1	154	22	0	177	6	230	7	31
2月	51	61	1	304	136	1	442	16	732	26	28
3月	52	62	1	388	148	5	542	17	892	29	31
年間値	56	63	45	10,346	4,318	89	14,798	41	24,640	68	365

表 3-2(4) 航空機騒音調査結果 ( 木曾岬町東部公民館 )

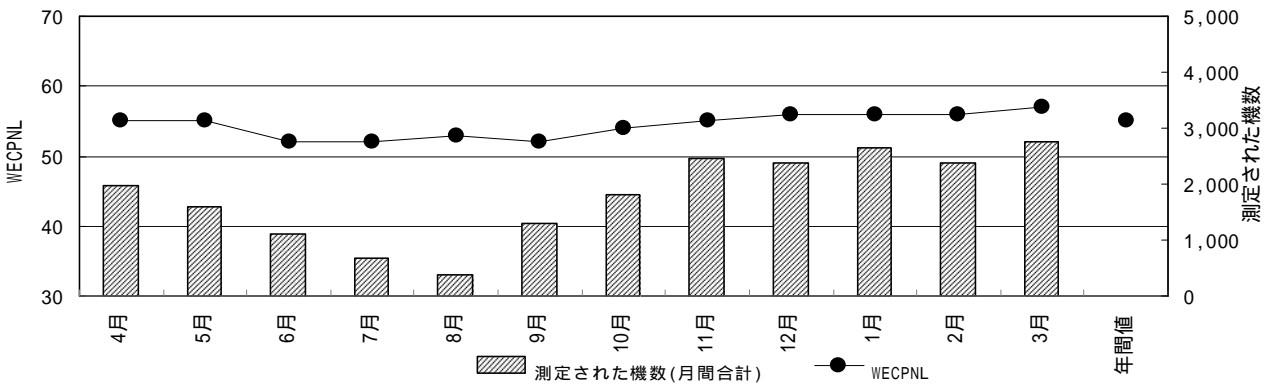
年月	WECPNL	ピーク レベル の パワー 平均値 (dB)	測定された機数(機)								測定 日数 (日)
			0:00 ~ 7:00	7:00 ~ 19:00	19:00 ~ 22:00	22:00 ~ 0:00	月間 合計	日平均	月間 加重 合計 <sup>注)</sup>	加重 合計の 日平均	
			平成22年4月	58	65	4	665	434	17	1,120	
5月	59	66	7	1,158	518	16	1,699	55	2,942	95	31
6月	60	65	9	1,473	746	8	2,236	75	3,881	129	30
7月	59	65	6	1,724	712	18	2,460	79	4,100	132	31
8月	59	64	8	1,851	822	21	2,702	87	4,607	149	31
9月	57	64	3	1,166	404	2	1,575	53	2,428	81	30
10月	56	64	1	871	320	2	1,194	39	1,861	60	31
11月	49	62	1	276	83	0	360	12	535	18	30
12月	51	62	0	276	112	3	391	13	642	21	31
平成23年1月	41	60	1	145	17	0	163	5	206	7	31
2月	52	62	1	305	130	1	437	16	715	26	28
3月	52	63	1	390	138	5	534	17	864	28	31
年間値	56	64	42	10,300	4,436	93	14,871	41	24,958	68	365



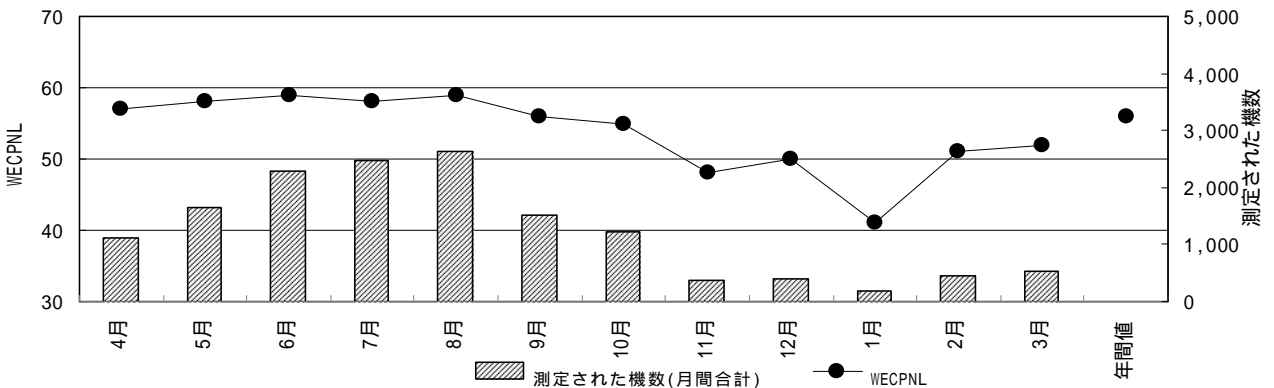
常滑市立鬼崎中学校



美浜町野間(ちびっこ広場)



弥富市立大藤小学校



木曾岬町東部公民館

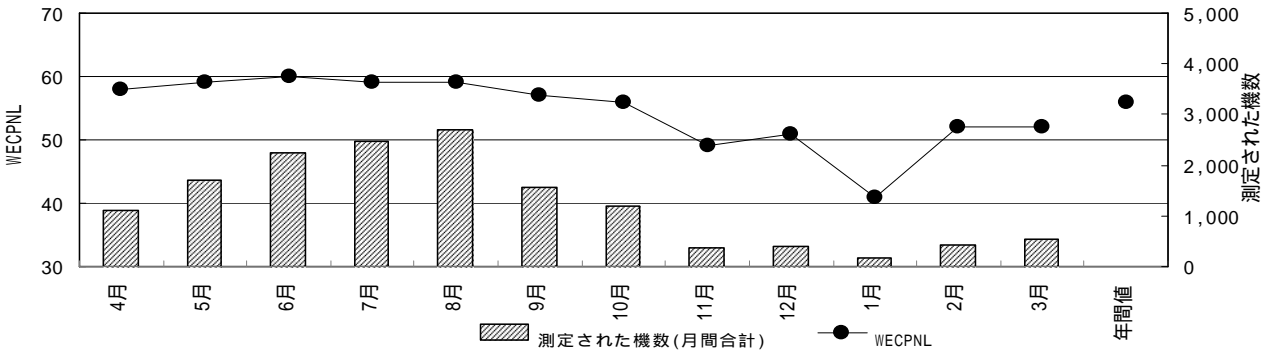
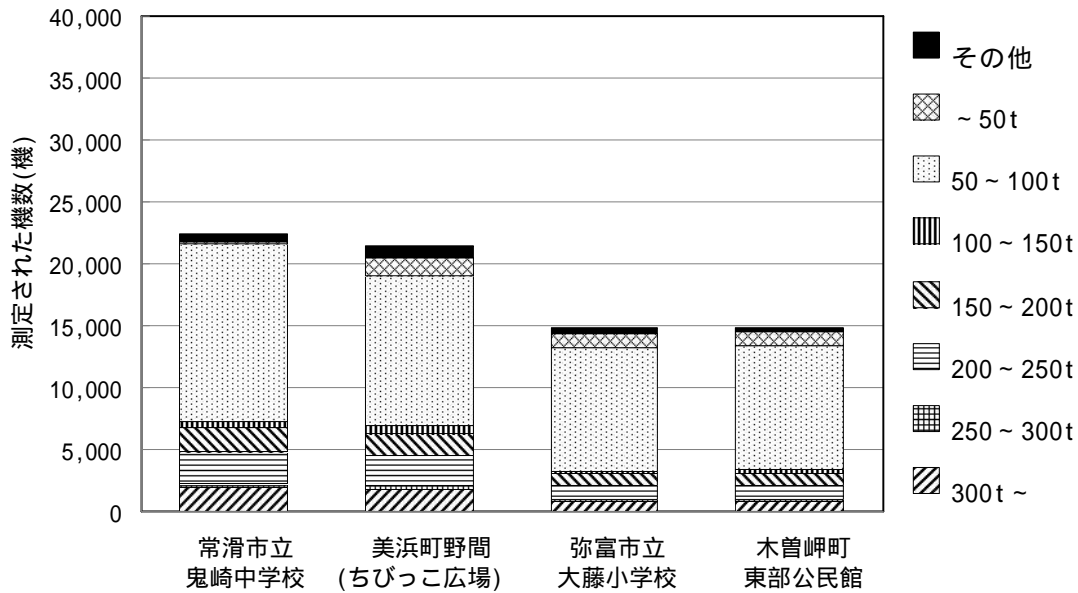


図 3-2 調査地点別の WECPNL 及び測定された機数



注 1. 調査期間は平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日  
 2. その他は重さが不明な軽飛行機やビジネスジェット機等

図 3-3 調査地点における最大離陸重量別の測定された機数

表 3-3 最大離陸重量別主な航空機材リスト

最大離陸重量	機材
300t ~	ボーイング747-200
	ボーイング747-400
	ボーイング777-300/300ER
250 ~ 300 t	エアバスA340-300
	ボーイング747-300
	ボーイング747-400D
200 ~ 250 t	エアバスA330-200
	エアバスA330-300
	ボーイング777-200/200ER
150 ~ 200 t	エアバスA300-600/600R
	ボーイング767-300/300ER
100 ~ 150 t	ボーイング757-200
50 ~ 100 t	エアバスA319-100
	エアバスA320-200
	エアバスA321-200
	ボーイング737-400
	ボーイング737-500
	ボーイング737-700
	ボーイング737-800
	ボーイング737-900
	ボーイングMD-81
	ボーイングMD-90
~ 50 t	ボンバルディアDHC-8-400

表 3-4 ピークレベルの度数分布（常時監視）

常滑市立鬼崎中学校

年月	測定された機数（機）					
	55dB 未満	55dB ～ 60dB	60dB ～ 65dB	65dB ～ 70dB	70dB 以上	合計 機数
平成22年4月	19	374	1,424	484	61	2,362
5月	56	503	1,035	303	48	1,945
6月	33	684	538	82	21	1,358
7月	8	428	394	78	16	924
8月	14	285	184	53	14	550
9月	9	818	597	70	26	1,520
10月	28	866	837	88	45	1,864
11月	12	789	1,270	198	61	2,330
12月	11	556	1,487	303	85	2,442
平成23年1月	11	504	1,630	315	71	2,531
2月	5	653	1,237	218	32	2,145
3月	17	699	1,470	254	45	2,485
合計	223	7,159	12,103	2,446	525	22,456
割合(%)	1.0	31.9	53.9	10.9	2.3	100.0

美浜町野間（ちびっこ広場）

年月	測定された機数（機）					
	55dB 未満	55dB ～ 60dB	60dB ～ 65dB	65dB ～ 70dB	70dB 以上	合計 機数
平成22年4月	139	999	698	116	25	1,977
5月	124	809	513	126	14	1,586
6月	114	690	232	57	9	1,102
7月	95	365	132	75	8	675
8月	18	179	111	63	18	389
9月	95	873	262	58	15	1,303
10月	123	1,107	485	78	12	1,805
11月	143	1,336	834	124	16	2,453
12月	90	1,130	976	155	30	2,381
平成23年1月	81	1,266	1,127	168	20	2,662
2月	218	1,311	748	86	16	2,379
3月	193	1,428	990	121	19	2,751
合計	1,433	11,493	7,108	1,227	202	21,463
割合(%)	6.7	53.5	33.1	5.7	0.9	100.0

弥富市立大藤小学校

年月	測定された機数（機）					
	55dB 未満	55dB ～ 60dB	60dB ～ 65dB	65dB ～ 70dB	70dB 以上	合計 機数
平成22年4月	25	121	487	407	68	1,108
5月	28	179	800	575	64	1,646
6月	19	350	1,233	610	62	2,274
7月	8	410	1,419	573	52	2,462
8月	2	479	1,536	572	57	2,646
9月	16	307	817	329	38	1,507
10月	50	268	587	280	32	1,217
11月	45	153	136	35	5	374
12月	28	121	166	80	8	403
平成23年1月	39	98	36	3	1	177
2月	51	107	175	98	11	442
3月	41	138	204	146	13	542
合計	352	2,731	7,596	3,708	411	14,798
割合(%)	2.4	18.4	51.3	25.1	2.8	100.0

木曾岬町東部公民館

年月	測定された機数（機）					
	55dB 未満	55dB ～ 60dB	60dB ～ 65dB	65dB ～ 70dB	70dB 以上	合計 機数
平成22年4月	8	79	389	564	80	1,120
5月	4	89	736	770	100	1,699
6月	1	186	1,165	798	86	2,236
7月	3	256	1,424	713	64	2,460
8月	14	303	1,601	716	68	2,702
9月	9	262	847	422	35	1,575
10月	10	201	558	382	43	1,194
11月	17	128	158	50	7	360
12月	14	97	171	95	14	391
平成23年1月	11	88	59	4	1	163
2月	22	106	175	118	16	437
3月	12	96	233	173	20	534
合計	125	1,891	7,516	4,805	534	14,871
割合(%)	0.8	12.7	50.6	32.3	3.6	100.0

## イ 定期監視結果

平成 22 年 6 月 5 日～25 日の定期監視 1 回目及び平成 23 年 2 月 5 日～25 日の定期監視 2 回目の調査結果は、表 3-5 のとおりである。

定期監視 1 回目の WECPNL は 33～58 の範囲であり、定期監視 2 回目の WECPNL は 35～54 の範囲であった。

定期監視 1 回目のピークレベルの度数分布は表 3-6 のとおりである。

70dB 以上のピークレベルが測定されたのは、愛知県知多地区では常滑市 (T1)、愛知県海部地区では愛西市 (A1) 及び弥富市 (A2、A3) であり、三重県では木曽岬町 (M2)、伊勢市 (M4) であった。

定期監視 2 回目のピークレベルの度数分布は表 3-7 のとおりである。

70dB 以上のピークレベルが測定されたのは、愛知県海部地区では弥富市 (A3) であり、三重県では木曽岬町 (M2) 及び四日市市 (M3) であった。

また、各調査地点の測定機数は常時監視結果と同様、空港島周辺の風向きが運用方向に影響するため、空港島の近くと南側にある常滑市立西小学校や南知多町町民会館体育館では、冬場の北風が吹くときに多くなっている。

一方で、空港島の北側にある愛知県海部地区と三重県の木曽岬町では、夏場に南風が吹くときに多くなっている。

表 3-5(1) 航空機騒音調査結果（定期監視：1回目）

調査地点				調査期間	WECPNL	ピークレベルの パワー 平均値 (dB)	調査結果							
地区	番号	市町村名	施設名称				測定された機数(機)							
							0:00 ~ 7:00	7:00 ~ 19:00	19:00 ~ 22:00	22:00 ~ 0:00	合計	日平均	加重 合計 (注)	加重 合計の 日平均
愛知県 知多地区	T1	常滑市	常滑西小学校	H22.06.05 ~ H22.06.11	51	60	4	33	62	10	109	16	359	51
	T2	南知多町	町民会館体育館	H22.06.05 ~ H22.06.11	45	60	6	23	11	6	46	7	176	25
愛知県 海部地区	A1	愛西市	愛西市役所	H22.06.19 ~ H22.06.25	50	63	1	36	44	1	82	12	188	27
	A2	弥富市	十四山西部小学校	H22.06.19 ~ H22.06.25	54	62	2	276	83	0	361	52	545	78
	A3	弥富市	鍋田公民館	H22.06.19 ~ H22.06.25	58	65	0	315	125	2	442	63	710	101
三重県	M1	桑名市	大山田地区市民センター	H22.06.19 ~ H22.06.25	48	61	1	56	32	1	90	13	172	25
	M2	木曾岬町	農村集落多目的共同利用施設	H22.06.19 ~ H22.06.25	53	61	2	307	72	1	382	55	553	79
	M3	四日市市	海蔵地区市民センター	H22.06.19 ~ H22.06.25	38	63	0	5	2	0	7	1	11	2
	M4	伊勢市	神社みなとまち館	H22.06.05 ~ H22.06.11	45	60	3	23	11	3	40	6	116	17
	M5	鳥羽市	鳥羽東中学校	H22.06.05 ~ H22.06.11	33	61	0	3	1	0	4	1	6	1

注. 加重合計は、各々の時間帯に測定された機数について19時~22時の機数を3倍、22時~7時の機数を10倍の重みづけをした合計機数

表 3-5(2) 航空機騒音調査結果（定期監視：2回目）

調査地点				調査期間	調査結果											
地区	番号	市町村名	施設名称		WECPNL	ピークレベルの パワー 平均値 (dB)	測定された機数(機)								加重 合計 (注)	加重 合計の 日平均
							0:00 ~ 7:00	7:00 ~ 19:00	19:00 ~ 22:00	22:00 ~ 0:00	合計	日平均				
愛知県 知多地区	T1	常滑市	常滑西小学校	H23.02.08 ~ H23.02.14	51	60	3	129	43	18	193	28	468	67		
	T2	南知多町	町民会館体育館	H23.02.05 ~ H23.02.11	49	61	4	43	36	6	89	13	251	36		
愛知県 海部地区	A1	愛西市	愛西市役所	H23.02.19 ~ H23.02.25	43	64	0	8	7	0	15	2	29	4		
	A2	弥富市	十四山西部小学校	H23.02.19 ~ H23.02.25	49	59	0	94	43	1	138	20	233	33		
	A3	弥富市	鍋田公民館	H23.02.19 ~ H23.02.25	54	63	0	121	46	1	168	24	269	38		
三重県	M1	桑名市	大山田地区市民センター	H23.02.19 ~ H23.02.25	44	61	0	18	12	0	30	4	54	8		
	M2	木曽岬町	農村集落多目的共同利用施設	H23.02.19 ~ H23.02.25	50	59	0	123	46	1	170	24	271	39		
	M3	四日市市	海蔵地区市民センター	H23.02.19 ~ H23.02.25	35	70	0	1	0	0	1	1	1	1		
	M4	伊勢市	神社みなとまち館	H23.02.05 ~ H23.02.11	49	61	4	82	41	3	130	19	275	39		
	M5	鳥羽市	鳥羽東中学校	H23.02.05 ~ H23.02.11	35	59	0	2	4	0	6	1	14	2		

表 3-6 航空機騒音のピークレベルの度数分布（定期監視 1 回目）

調査地点				測定された機数（機）					合計 機数
地区	番号	市町村名	施設名	55dB 未満	55dB ～ 60dB	60dB ～ 65dB	65dB ～ 70dB	70dB 以上	
愛知県 知多地区	T1	常滑市	常滑西小学校	28	47	25	7	2	109
	T2	南知多町	町民会館体育館	18	20	7	1	0	46
愛知県 海部地区	A1	愛西市	愛西市役所	1	26	47	7	1	82
	A2	弥富市	十四山西部小学校	12	140	185	21	3	361
	A3	弥富市	鍋田公民館	0	39	273	114	16	442
三重県	M1	桑名市	大山田地区市民センター	7	48	28	7	0	90
	M2	木曾岬町	農村集落多目的共同利用施設	104	174	80	20	4	382
	M3	四日市市	海蔵地区市民センター	0	1	6	0	0	7
	M4	伊勢市	神社みなとまち館	8	18	12	1	1	40
	M5	鳥羽市	鳥羽東中学校	0	1	3	0	0	4

注. 定期監視 1 回目は平成 22 年 6 月 5 日～6 月 25 日に実施

表 3-7 航空機騒音のピークレベルの度数分布（定期監視 2 回目）

調査地点				測定された機数（機）					合計 機数
地区	番号	市町村名	施設名	55dB 未満	55dB ～ 60dB	60dB ～ 65dB	65dB ～ 70dB	70dB 以上	
愛知県 知多地区	T1	常滑市	常滑西小学校	13	119	57	4	0	193
	T2	南知多町	町民会館体育館	22	36	24	7	0	89
愛知県 海部地区	A1	愛西市	愛西市役所	0	1	8	6	0	15
	A2	弥富市	十四山西部小学校	10	64	53	11	0	138
	A3	弥富市	鍋田公民館	1	24	76	61	6	168
三重県	M1	桑名市	大山田地区市民センター	0	12	14	4	0	30
	M2	木曾岬町	農村集落多目的共同利用施設	35	77	41	15	2	170
	M3	四日市市	海蔵地区市民センター	0	0	0	0	1	1
	M4	伊勢市	神社みなとまち館	12	63	48	7	0	130
	M5	鳥羽市	鳥羽東中学校	0	4	2	0	0	6

注. 定期監視 2 回目は平成 23 年 2 月 5 日～2 月 25 日に実施

## (2) 航空機騒音の項目別比較検討

評価を行うにあたり、次の と について比較・検討した。

### 環境基準値との比較

環境監視結果について、環境基準値（ 類型の基準値 70WECPNL）と比較した。

### 開港後の推移

開港後の変動傾向を把握した。

## ア 環境基準値との比較

### (ア) 常時監視結果

平成 22 年度の常時監視 4 地点における年間値は表 3-8 のとおりである。

WECPNL の年間値は常滑市立鬼崎中学校では 56、美浜町野間（ちびっこ広場）では 55、弥富市立大藤小学校では 56、木曾岬町東部公民館では 56 であった。環境基準値と比較した結果、4 地点全てにおいて航空機騒音の環境基準（ 類型の基準値 70WECPNL、以下同じ）を満たしていた。

なお、月別の WECPNL の値は、空港島の北側にある調査地点では春から夏が高くなり、空港島の周辺や南側にある調査地点では秋から冬が高い値となった。これは、春から夏は南向き運用比率が高く、秋から冬は北向き運用比率が高いためである。

### (イ) 定期監視結果

平成 22 年度の定期監視 10 地点における 1 回目、2 回目の調査結果及び年間値は表 3-9 及び図 3-4 のとおりである。

WECPNL の年間値は 34～56 の範囲にあり、環境基準値と比較した結果、10 地点全てにおいて航空機騒音の環境基準を満たしていた。

図 2-4 に示したとおり運用比率は、定期監視 1 回目が行われた平成 22 年 6 月は南向き運用比率が高く、定期監視 2 回目が行われた平成 23 年 2 月は北向き運用比率が高かった。その結果、空港島の北側にある愛知県海部地区(A1、A2、A3)や三重県の桑名市(M1)、木曾岬町(M2)、四日市市(M3)では 1 回目の調査結果が 2 回目より高い値となり、空港島の南側にある南知多町(T2)や三重県の伊勢市(M4)、鳥羽市(M5)では 2 回目の調査結果の方が高い値となっていた。

なお、参考までに、愛知県及び三重県が実施した中部国際空港に係る航空機騒音の調査結果を表 3-10 及び表 3-11 に示す。



【航空機騒音に係る環境基準について】

< 中部国際空港の航空機騒音に係る環境基準 >

該当地域		地域の 類型	基準値	施行
愛知 県	常滑市、弥富市、海部郡飛島村並びに知多郡南知多町及び美浜町の区域。ただし、空港島の区域、河川区域及び工業専用地域を除く。		70WECPNL 以下	平成18年4月1日
三重 県	桑名市の長島町、鳥羽市の答志島及び木曾岬町の区域。ただし、河川区域を除く。			平成19年4月1日

表 3-8 航空機騒音調査結果（常時監視）

調査期間：平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日

調査地点	WECPNL	ピーク レベル の パワー 平均値 (dB)	測定された機数(機)								測定 日数 (日)
			0:00 ~ 7:00	7:00 ~ 19:00	19:00 ~ 22:00	22:00 ~ 0:00	年間 合計	日平均	年間 加重 合計 <sup>注)</sup>	加重 合計の 日平均	
常滑市立 鬼崎中学校	56	63	248	17,665	3,848	695	22,456	62	38,639	106	365
美浜町野間 (ちびっこ広場)	55	62	397	15,097	5,436	533	21,463	59	40,705	112	365
弥富市立 大藤小学校	56	63	45	10,346	4,318	89	14,798	41	24,640	68	365
木曾岬町 東部公民館	56	64	42	10,300	4,436	93	14,871	41	24,958	68	365

注. 年間加重合計は、各々の時間帯に測定された機数について19時～22時の機数を3倍、22時～7時の機数を10倍の重みづけをした合計機数

備考：環境基準値（類型）は、年間値が70WECPNLである。

表 3-9 航空機騒音調査結果（定期監視）

調査地点			調査結果								
			1回目 <sup>注1)</sup>			2回目 <sup>注1)</sup>			年間値（2回の平均）		
地区	番号 市町村名	施設名称	WECP NL	ピーク レベルの パワー 平均値 (dB)	測定された 機数の 日平均 (機) <sup>注2)</sup>	WECP NL	ピーク レベルの パワー 平均値 (dB)	測定された 機数の 日平均 (機) <sup>注2)</sup>	WECP NL	ピーク レベルの パワー 平均値 (dB)	測定された 機数の 日平均 (機) <sup>注2)</sup>
愛知県知多地区	T1 常滑市	常滑西小学校	51	60	16	51	60	28	51	60	22
	T2 南知多町	町民会館体育館	45	60	7	49	61	13	47	61	10
愛知県海部地区	A1 愛西市	愛西市役所	50	63	12	43	64	2	48	64	7
	A2 弥富市	十四山西部小学校	54	62	52	49	59	20	52	61	36
	A3 弥富市	鍋田公民館	58	65	63	54	63	24	56	64	44
三重県	M1 桑名市	大山田地区市民センター	48	61	13	44	61	4	46	61	9
	M2 木曾岬町	農村集落多目的共同利用施設	53	61	55	50	59	24	52	60	40
	M3 四日市市	海蔵地区市民センター	38	63	1	35	70	1	37	68	1
	M4 伊勢市	神社みなとまち館	45	60	6	49	61	19	47	61	13
	M5 鳥羽市	鳥羽東中学校	33	61	1	35	59	1	34	60	1

- 注 1. 1 回目は平成 22 年 6 月 5 日～25 日に、2 回目は平成 23 年 2 月 5 日～25 日に実施  
 2. 測定された機数とは、航空機騒音が暗騒音より 10dB 以上高くなった航空機の機数である。

備考：環境基準値（ 類型）は、年間値が 70WECPNL である。

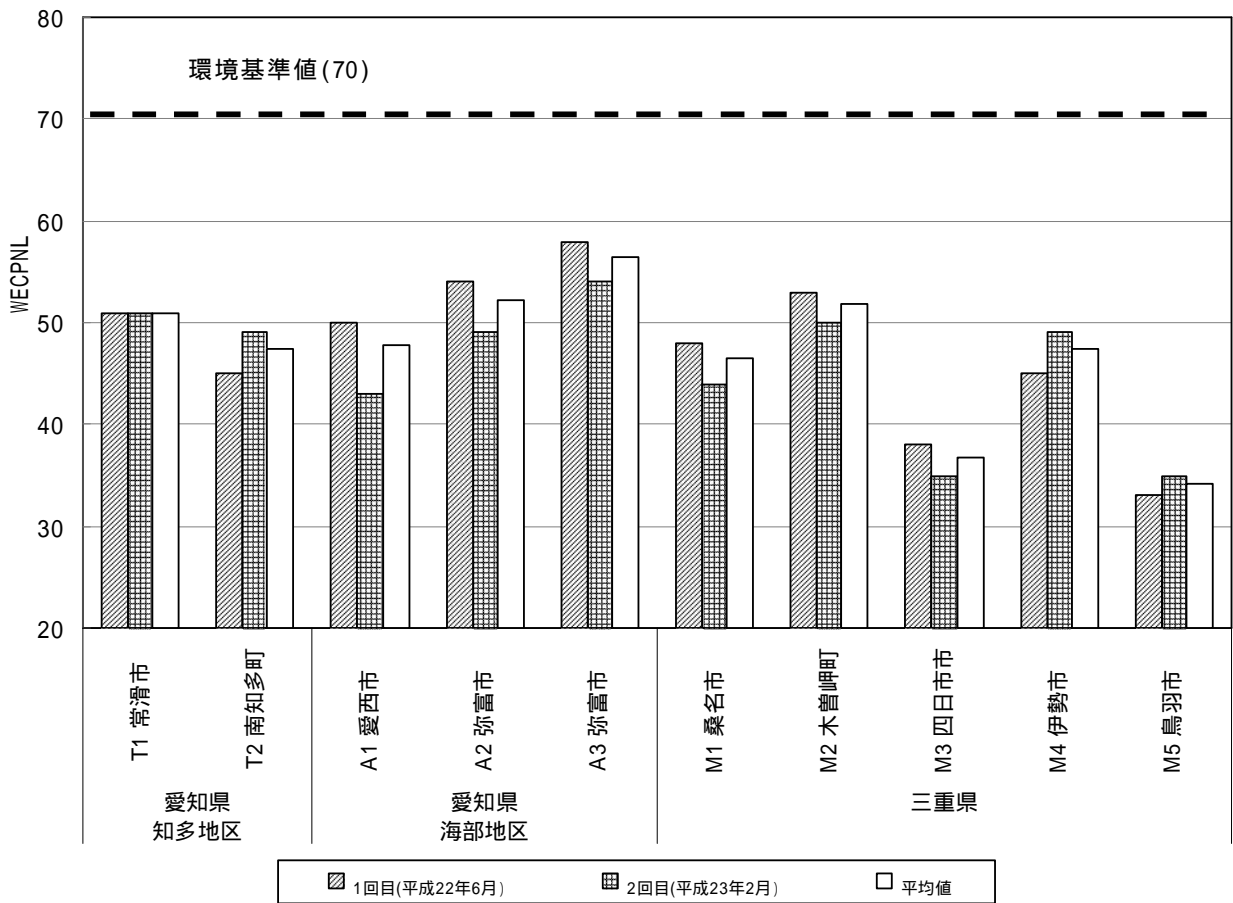


図 3-4 調査地点の WECPNL (定期監視)

表 3-10 中部国際空港に係る愛知県の航空機騒音の調査結果

調査地点	調査期間	WECPNL	地域の類型
常滑市樽水町	H22.6.29 ~ 7.5	56	
	H23.1.29 ~ 2.4	50	
南知多町大字豊浜	H22.6.11 ~ 17	44	
	H23.2.16 ~ 22	48	
美浜町大字上野間	H22.6.29 ~ 7.5	48	
	H23.2.8 ~ 14	45	
知多市南粕谷本町	H23.2.24 ~ 3.2	49	-
飛島村大字服岡	H22.7.21 ~ 27	47	
	H23.3.4 ~ 10	50	
愛西市稲葉町	H22.7.29 ~ 8.4	52	-
弥富市鍋田町	H22.7.7 ~ 13	60	
	H23.1.21 ~ 27	47	

注. は類型指定されていないことを示す。

出典：愛知県ホームページ「あいちの環境 平成 22 年度騒音・振動に関する調査結果」から作成。

表 3-11 中部国際空港に係る三重県の航空機騒音の調査結果

調査地点	調査期間	WECPNL	地域の類型
木曾岬町大字和富	H22.6.9 ~ H22.6.15	58	
桑名市長島町		50	
鳥羽市答志町	H22.11.24 ~ H22.11.30	46	

出典：三重県ホームページ「中部国際空港に係る航空機騒音の調査結果（平成 22 年度）」から作成。

## イ 開港後の推移

### (ア) 常時監視結果

中部国際空港の開港後の変動傾向を把握するため、常時監視調査による航空機騒音の推移をとりまとめた。

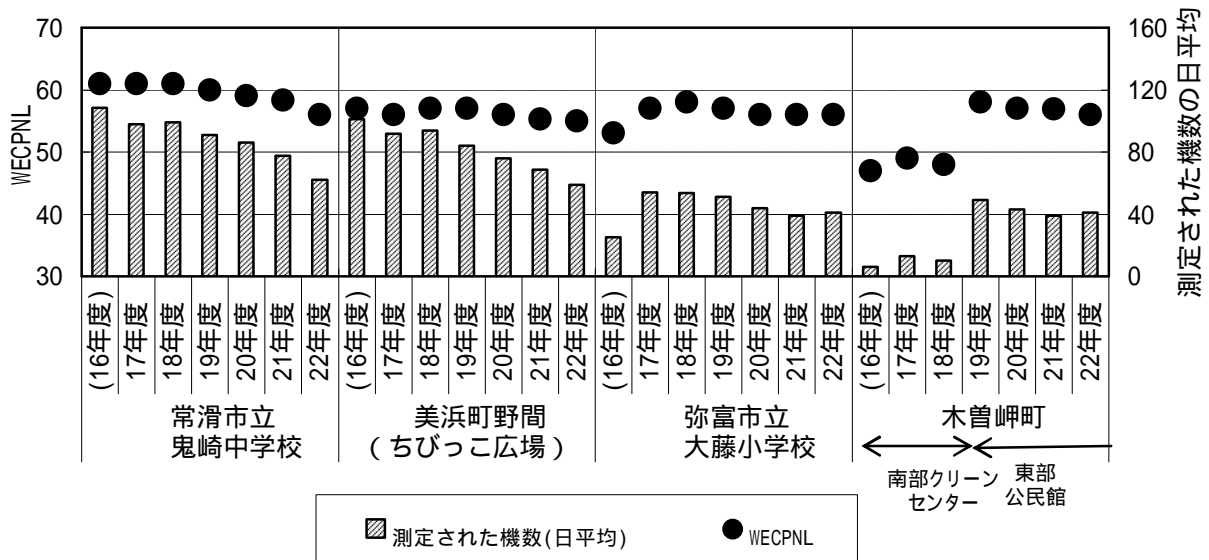
年度別の WECPNL 及び測定された機数の推移は表 3-12 及び図 3-のとおりである。なお、平成 16 年度は開港の年度で、2 月 17 日～3 月 31 日の値を集計したものであり、短期間の測定値であることから参考として示した。

表 3-12 年度別の WECPNL 及び測定機数

調査地点	WECPNL年間値							測定された機数の日平均 (機)						
	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
常滑市立 鬼崎中学校	(61)	61	61	60	59	58	56	(108)	98	99	91	86	78	62
美浜町野間 (ちびっこ広場)	(57)	56	57	57	56	55	55	(101)	92	94	84	76	68	59
弥富市立 大藤小学校	(53)	57	58	57	56	56	56	(25)	54	54	51	44	39	41
木曾岬町 東部公民館	(47)*	49*	48*	58	57	57	56	(6)*	13*	10*	49	43	39	41

注 1. ( ) 内の数字は 2 月 17 日～3 月 31 日の測定値を集計したものであり、参考として示した。

注 2. \*の付いた数字は、木曾岬町南部クリーンセンターにおける測定値である。



注. 平成 16 年度は 2 月 17 日～3 月 31 日の測定値を集計したものであり、参考として示した。

図 3-5 年度別の WECPNL 及び測定機数の推移

比較のできる平成 17 年度以降の WECPNL 年間値は、常滑市立鬼崎中学校では毎年度下がっており、美浜町野間（ちびっこ広場）、弥富市立大藤小学校では同程度で推移してきている。なお、木曽岬町では平成 19 年度に調査地点を南部クリーンセンターから東部公民館に移設したことから、10 程度増加し弥富市立大藤小学校と同程度となった。

測定された機数の日平均は平成 17 年度～平成 18 年度にかけてはほぼ同程度の値で推移したが、平成 19 年度から減少傾向が続いており、平成 22 年度においても常滑市立鬼崎中学校、美浜町野間（ちびっこ広場）では同様の傾向が続き、平成 18 年度（測定された機数が最も多かった年度）に比べ 37%の減少となった。一方で弥富市立大藤小学校、木曽岬町東部公民館では平成 21 年度と比べ同程度で推移した。

#### (イ) 定期監視結果

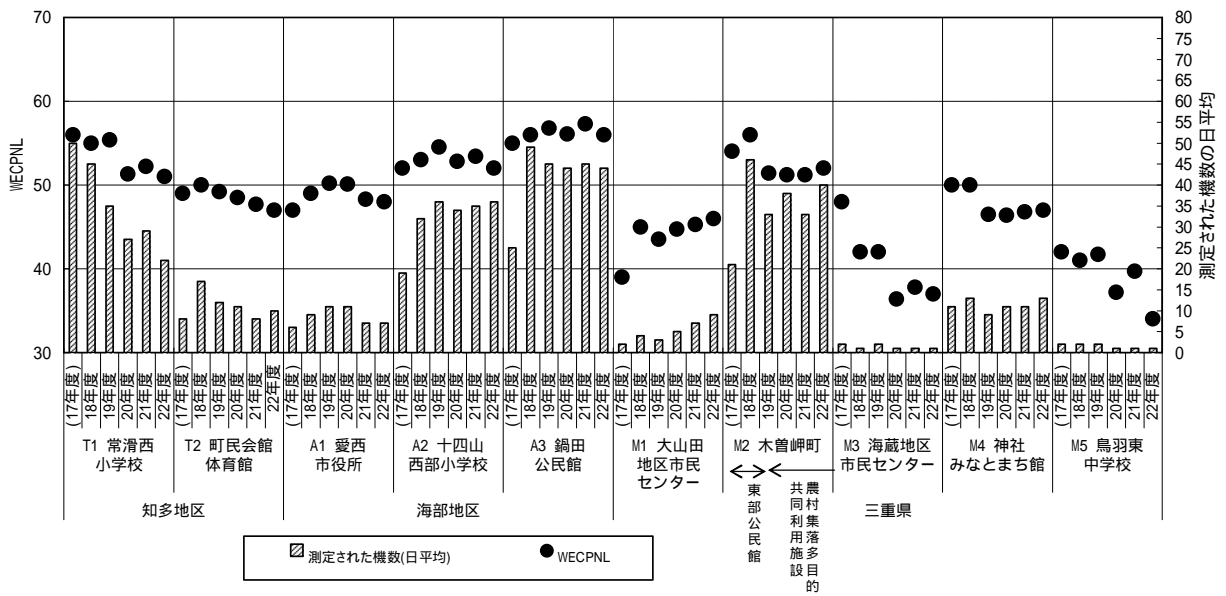
平成 17 年 2 月の開港後 1 年を経過した平成 18 年 2 月から年 2 回の定期監視を実施している。平成 17 年度が下半期 1 回、平成 18 年度から年 2 回の測定値が蓄積されたので、年 2 回の平均値として推移をとりまとめた。

年度別の WECPNL 及び測定された機数の推移は表 3-13 及び図 3-6 のとおりである。

表 3-13 年度別の WECPNL 及び測定機数

地区	調査地点			年間値(2回の平均)												
	番号	市町村名	施設名称	WECPNL						測定された機数の日平均(機)						
				17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
愛知県	知多	T1	常滑市	常滑西小学校	(56)	55	55	51	52	51	(50)	45	35	27	29	22
		T2	南知多町	町民会館体育館	(49)	50	49	49	48	47	(8)	17	12	11	8	10
	海部	A1	愛西市	愛西市役所	(47)	49	50	50	48	48	(6)	9	11	11	7	7
		A2	弥富市	十四山西部小学校	(52)	53	55	53	53	52	(19)	32	36	34	35	36
		A3	弥富市	鍋田公民館	(55)	56	57	56	57	56	(25)	49	45	44	45	44
三重県	M1	桑名市	大山田地区市民センター	(39)	45	44	45	45	46	(2)	4	3	5	7	9	
	M2	木曽岬町	農村集落多目的共同利用施設	(54)*	56*	51	51	51	52	(21)*	46*	33	38	33	40	
	M3	四日市市	海蔵地区市民センター	(48)	42	42	36	38	37	(2)	1	2	1	1	1	
	M4	伊勢市	神社みなとまち館	(50)	50	47	46	47	47	(11)	13	9	11	11	13	
	M5	鳥羽市	鳥羽東中学校	(42)	41	42	37	40	34	(2)	2	2	1	1	1	

注 1. \*の付いた数字は木曽岬町東部公民館における測定値である。  
 2. ( )は年 1 回の測定値であり、参考として示した。



注. 平成 17 年度は下半期 1 回だけの測定値であり、参考として示した。

図 3-6 WECPNL 及び測定機数の年度別推移

### (3) 航空機騒音の評価

平成 22 年度の常時監視 4 地点の WECPNL 年間値は 55～56 の範囲にあり、環境基準値( 類型:70WECPNL 以下)と比較した結果、全調査地点で環境基準を満たしていた。また、開港後の推移では WECPNL 年間値は、常滑市立鬼崎中学校で年度ごとに低下する傾向が認められるものの、他の 3 地点では同程度に推移した。

平成 22 年度の定期監視 10 地点の WECPNL 年間値は 34～56 の範囲にあり、環境基準値( 類型:70WECPNL 以下)と比較した結果、全調査地点で環境基準を満たしていた。また開港後の推移では WECPNL 年間値は、ほとんどの調査地点で同程度か減少傾向が認められた。

以上より、平成 22 年度の常時監視及び定期監視結果は全調査地点で環境基準を満たしており、開港後の推移でも大きな変化はみられなかった。



平成23年10月発行

中部国際空港株式会社  
経営企画部 空港計画グループ